

At a Glance

ロジスティードグループは、3PL事業と重量機工事業、フォワーディング事業からなるスマートロジスティクスで、国内外に広がるネットワークと豊富な実績のもと、お客様の多様な物流ニーズにワンストップでお応えし、グローバルサプライチェーンにおいて最も選ばれるソリューションプロバイダとなることをめざしています。

Resources —価値協創基盤— (2023年3月31日現在)

会社数^{※1}・事業拠点^{※2}

Locations

98社808拠点

<国内:26社・334拠点/海外:72社・474拠点>



グループ人員^{※3}

Human Resources

46,755名

<国内:29,561名/海外:17,194名>



物流センター面積^{※2}

Warehouses

793万㎡

<国内:544万㎡/海外:249万㎡>



車両保有台数 (リース車含む)

Vehicles

合計 19,663台

トラック^{※4}: 4,068台
トレーラ: 7,254台

フォークリフト: 6,394台
その他^{※5}: 1,947台



※1 会社数は、持分法適用関連会社を含む。
※2 事業拠点・物流センター面積は、エーアイティーグループ、HTB-BCDトラベルグループを除く。
※3 人員数は、持分法適用関連会社人員を除く。
※4 トラック:トラクタ、バンを含む。
※5 その他:バス乗用車等を含む。

— 2022年度 業績概況 —

売上収益

Revenues

8,143億円 前年度比 +10%

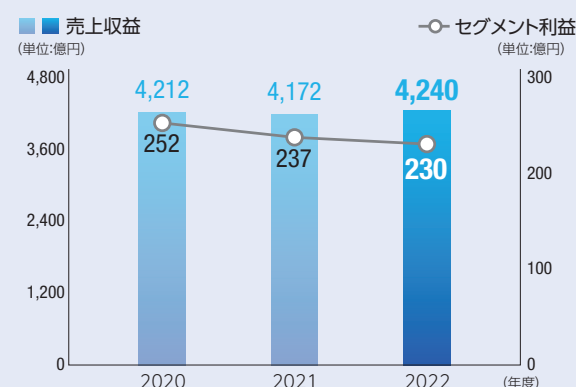
調整後営業利益

Adjusted Operating Income

458億円 前年度比 +18%

2022年度 セグメント別概況

国内物流 (2022年度)



● 売上収益

国内物流の売上収益は、前年度に比べ2%増加し、4,239億72百万円となりました。

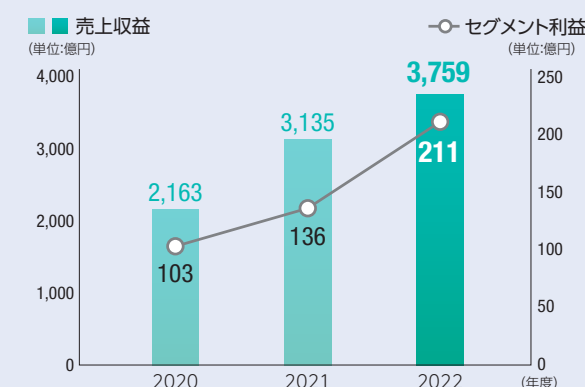
● セグメント利益

セグメント利益は、一過性費用を含むコスト増加影響等により、前年度に比べ3%減少し、230億9百万円となりました。

前年度比 **+2%**

前年度比 **-3%**

国際物流 (2022年度)



● 売上収益

国際物流の売上収益は、フォワーディング事業や新規案件稼働の寄与、為替影響等により、前年度に比べ20%増加し、3,758億94百万円となりました。

● セグメント利益

セグメント利益は、増収影響や収益性向上、為替影響等により、前年度に比べ55%増加し、210億92百万円となりました。

前年度比 **+20%**

前年度比 **+55%**

国内外に広がるネットワークや先駆者ならではの豊富な実績とノウハウを駆使し、安全・品質・生産性に優れた総合物流サービスを社会に提供しています。

Services —事業&ソリューション—

3PL事業

セグメント:国内物流・国際物流

Value

サプライチェーンにおける最適な物流サービスを提供
また、自動車部品物流では、自動車業界の物流周辺ニーズにも対応



重量機工事業

セグメント:国内物流・国際物流

Value

重量品や精密機器の輸送・搬入・据付等のサービスを提供



フォワーディング事業

セグメント:国際物流

Value

航空機、船舶、鉄道等、多様な輸送手段の中から、最適な輸送プランを提案



その他物流周辺事業 ・ 情報システム開発事業 ・ 自動車販売/整備事業



財務ハイライト

<https://www.logisteed.com/jp/ir/financial/financialhighlights/>

MD&A (経営者による経営成績等の状況の分析)

<https://www.logisteed.com/jp/ir/library/annual/pdf/mda.pdf>